

OTC 医薬品と情報

第 5 回 『大学での OTC 医薬品教育』

日本医薬品情報学会 OTC 医薬品情報委員会 エムズ薬局 鹿村 恵明

薬学部での OTC 医薬品の教育については、OTC 医薬品の販売経験のある教員はほとんどいないのが現状であり、実務経験のない教員、あるいは街の薬局薬剤師が非常勤講師として教えていることが多いものと思われる。教科書も医薬品集のような分厚い本や OTC 医薬品に含まれる成分をマトリックス(表)にしたような書籍を使っていることがあるが、限られた講義時間の中で OTC 医薬品がすべて網羅されているような書籍を使用して講義をしても学生が理解することは困難である。

また、現場の薬剤師も OTC 医薬品にかかわることに関して、良い思い出が少ないのではないだろうか。私自身の体験でも、「顧客に他の薬局より商品の価格が高いと言われた」、「商品がたくさん売れ残ってしまった」、「調剤が忙しい時間帯にセルフメディケーションに関する相談を受けたので、あいまいに答えてしまった」ことなどが頭に浮かぶ。先日、実務実習に来た薬学生に大学内での OTC 医薬品教育について質問してみたところでも、「あまり記憶にない」、「よくわからなかった」というような答えであった。そのため、薬学生に対する OTC 医薬品の教育において最初に重視すべきことは、OTC 医薬品やセルフメディケーションに関して良いイメージを与えることだと考える。

東京理科大学薬学部における OTC 医薬品教育

OTC 医薬品教育では、まず、「セルフメディケーション」について理解させることが大切である。また、薬剤師になるためには、OTC 医薬品の情報提供文書を作成することができ、その文書を活用して顧客に情報提供ができなければならない(特に第 1 類医薬品)。もちろん顧客と良好なコミュニケーションができることは必須条件であり、さらに顧客の立場になって考えてみることや、薬局経営の視点も学生のうちに身につけておきたい。そこで、東京理科大学薬学部では、学生が楽しみながら参加することができ、セルフメディケーションに関する基本的な事項を習得できる講義を行った(表 1 2010 年度セルフメディケーションと OTC 医薬品講義概要(東京理科大学薬学部))。特徴は、「マンダラート」(図 1)、「POP 広告作成」、「SC(simulated customer: 模擬顧客)との OTC 医薬品販売ロールプレイ」という教育手法の活用である。そこで今回は、講義のなかで行ったその 3 つの教育手法と「一般用医薬品情報提供文書作成」(図 2)について解説する。なお、講義では学生の集中力を切らさないために 90 分の講義中に毎回、SGD (Small Group Discussion)などの参加型学習を入れるように配慮した。

表 1 2010 年度セルフメディケーションと OTC 医薬品講義概要(東京理科大学薬学部)

講義	前半	後半
第 1 回	SGD:セルフメディケーションに用いる商品 (マンダラートの作成)	SGD:セルフメディケーションへの薬剤師の関わり (マンダラートの作成)
第 2 回	講義:OTC 医薬品の定義…30 分	講義:改正薬事法に関する内容について説明…45 分 SGD:第 1 類医薬品の情報提供文書を作成…15 分
第 3 回	講義:OTC 医薬品の陳列場所、 やけどのトリアージ…40 分	発表・討議:第 1 類医薬品医薬品情報提供文書…50 分 (1 グループ 5 分×10 グループ)
第 4 回	小テスト:5 分 講義:イメージマップによる胃薬の商品選択…30 分	SGD:第 1 類医薬品 POP 広告作成…60 分
第 5 回	講義:サプリメント・特定保健用食品・医療機器・ 化粧品…30 分	SGD:特定保健用食品などの POP 広告作成…60 分
第 6 回	講義:ユニケルの商品選択…30 分	発表・討議:POP 広告作成…60 分
第 7 回	SC(Simulated Customer :模擬顧客)によるロールプレイ…90 分 レポート作成	

セルフメディケーションに用いる商品			セルフメディケーションへの薬剤師のかかわり		
内用 胃薬 せいろ丸 目薬 のどアメ 鼻炎 鎮痛薬	外用 湿布 育毛剤 ニキビ 消毒薬 ばんそうこう かゆみ止め	栄養剤 ビタミン剤 栄養ドリンク	相談にのる 適切な医薬品の 選択 類似薬の説明 (違いなど)	飲み合わせ、 副作用 アレルギー アルコール 普段の生活から チェック	健康食品などの 情報の 収集・評価
効力弱め 副作用少ない 安全性高い	セルフメディ ケーションに 用いる商品 (どんな商品が あるか)	予防 ムシよけ 日焼け止め マスク うがい薬 酔い止め	適切な 使用法の指導 (服用方法・ 回数など)	セルフメディ ケーションへ の薬剤師の かかわり (どんなことが できるか?)	検査値の評価
手軽に購入 自分のほしい時 に買える 常備薬	薬剤師が相談に のることができる	機械 体温計 血圧計	セルフメディケ ーションで無理 そうな時の病院 への受診の勧め (受診勧奨)	事後対応 (薬を飲んだ後 どうか相談に のる)	セルフメディケ ーションの普及 への貢献

「^{まんだら}曼荼羅」のような 3×3 の四角のマスを作り、中心のマスに検討したいテーマを記載する。そのテーマについて頭に浮かんだことを 1 つずつ各マスの中に書いていく。なお、列挙された項目についてさらに深く(あるいは詳細に)検討したい場合には、その項目を中心のマスにおいて、再度検討する。このように中心部に置くテーマを変えることによって、さまざまな課題についての検討が可能となる。

図 1 マンダラート作成例(東京理科大学薬学部)

1. マンダラート(Mandal-Art)

最初の講義では、教員は学生に何も情報を与えずにセルフメディケーションの商品群を自由に列挙させた。

次にそれを踏まえてセルフメディケーションへの薬剤師の役割について考え、学生同士で討論を行った。薬学生の視点はとかく医薬品に偏りがちであるが、このように「セルフメディケーションとは何か？」ということについて自分たちで考えさせることによって、セルフメディケーションの範囲の広さを実感することができる。そして、薬剤師は国民のセルフメディケーション支援のためにどのようなことができるのか、そのためには何をすればよいのかなどについても気づくことができる。このSGDの際には、発想法として「マンダラート」を利用した。KJ法を利用してもよいのだが、マンダラートは1人でも手軽にできる手法のため応用範囲が広いと考え、学生に身につけさせておきたいと考えた。また、表の中央にテーマを記入するだけなので教員の準備が容易、低コストできるメリットもある。授業の進め方は、次のようになる。

- ① はじめに各個人で「セルフメディケーションに用いる商品」として思いついたことをマンダラートの8つの枠の中に記入する。(普段は積極的に討論に参加しない学生でも、8個の枠を埋めるように努力してくれる効果がある。)
- ② その後、グループ内で討論し、意見をまとめて発表用のマンダラートに記入する。
- ③ 全体セッションで発表・討論する。

2. 一般用医薬品情報提供文書作成

一般用医薬品情報提供文書への記載内容は、添付文書の内容を基本とするが、顧客にわかりやすく説明するための資料であり、帰宅後に読み返して理解できないものや誤解を招くようなものであってはならない。どのような情報をどこまで伝えるのか、そしてどのような表現を用いるのか十分に吟味する必要がある。この講義では、「顧客を中心とした医薬品情報提供のあり方について考える」ことを目的としている。情報提供文書への記載事項のうち、「①医薬品の名称」、「②医薬品の有効成分の名称及びその分量」、「③医薬品の用法及び用量」、「④医薬品の効能又は効果」に関しては簡単に作成できるが、学生にとって「⑤医薬品に係る使用上の注意のうち、保健衛生上の危害の発生を防止するために必要な事項」や「⑥その他医薬品を販売等する薬剤師がその適正な使用のために必要と判断する事項」の欄にどのような情報を掲載するかの判断は難しいようだ。その後のグループ発表によって、ほかのグループと比較、討議することによってより深く学習することになる。

医薬品を正しく購入するための
説明文書

添付文書は必ず医薬品と一緒に保管してください。

第一類医薬品

1	名称	ロキソニン S
2	成分・分量	ロキソプロフェンナトリウム水和物:68.1mg(無水物として 60mg)
3	用法・用量	成人(15 歳以上)は、症状があらわれた時、1 回 1 錠をなるべく空腹時をさけて、水又はぬるま湯で服用します。通常 1 日 2 回までとして下さい。ただし、再度痛み等の症状があらわれた場合には、3 回目を服用することができます。服用間隔は 4 時間以上あけてください。
4	効能・効果	○頭痛・月経痛(生理痛)・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・腰痛・関節痛・神経痛・筋肉痛・肩こり痛・耳痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・外傷痛の鎮痛 ○悪寒・発熱時の解熱
5	保健衛生上の危害を防止するために	<p>1. 次の人は服用しないでください。</p> <p>(1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。</p> <p>(2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。</p> <p>(3) 15 歳未満の小児。</p> <p>(4) 医療機関で次の治療を受けている人。 胃・十二指腸潰瘍、肝臓病、腎臓病、心臓病。</p> <p>(5) 医師から赤血球数が少ない(貧血)、血小板数が少ない(血が止まりにくい、血が出やすい)、白血球数が少ないなどの血液異常(血液の病気)を指摘されている人。</p> <p>(6) 出産予定日 12 週以内の妊婦。</p> <p>2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬</p> <p>3. 服用時は飲酒しないでください。</p> <p>4. 長期連用しないでください。</p> <p>5. 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください。</p> <p>(1) 医師または歯科医師の治療を受けている人。</p> <p>(2) 妊婦または妊娠していると思われる人。</p> <p>(3) 授乳中の人。</p> <p>(4) 高齢者。</p> <p>(5) 本人または家族がアレルギー体質の人。</p> <p>(6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。</p> <p>(7) 次の診断を受けた人。 気管支ぜんそく、潰瘍性大腸炎、クローン病、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病</p> <p>(8) 次の病気にかかったことがある人。 胃・十二指腸潰瘍、肝臓病、腎臓病、血液の病気</p>
6	薬剤師が必要と判断する事項	<p>○本剤は、痛みや熱等の原因になっている病気そのものを治療するものではなく、発現している症状を抑えるお薬ですので、症状がある場合だけ服用してください。</p> <p>○1~2 回服用しても症状が一向に良くならない場合は、他の疾患の可能性がありますので、医師、歯科医師または薬剤師に相談してください。</p> <p>○服用後、過度の体温低下、虚脱(力が出ない)、四肢冷却(手足が冷たい)、消化性潰瘍(胃もたれ、胸やけ、背中痛み)、むくみ等の症状があらわれた場合には、直ちに服用を中止し、医師、歯科医師または薬剤師にご相談ください。また、まれに消化管出血(血を吐く、悪心、嘔吐、腹痛、黒いタール状の便、血便等があらわれる)の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診察を受けてください。</p>

[注意事項]

1. 本紙の内容は、お客様が医薬品を購入・選択時に、役立たせるために必要な情報です。
2. 情報提供が不必要とされるお客様には、申し出により情報提供は行いません。
3. 使用後、体調に変化があった場合(副作用など)には使用を中止し、すぐに購入された店舗の薬剤師にご相談ください。

エムズ薬局

図 2 ロキソニン S の情報提供文書例(2011 年 2 月、エムズ薬局にて実習生作成、一部改変)

3. POP 広告作成

POP(ポップ)とは、「point of purchase:購入の瞬間」を略したものである。「POP 広告」は、「モノ言わぬセールスマン」とも言われおり、その良し悪しは、薬局の売り上げにも影響を与える。学生は POP 広告を作成することにより、「情報の収集と吟味」、「情報の加工」、「顧客の立場になって考える」という作業工程を行うことになる(図 3,4)。また、学生に商品の価格をいくらに設定するかについて考えさせることによって、適正価格という観点、そして薬局経営の視点に関しても学ぶことができる。さらに、医薬品に加え特定保健用食品などの POP 広告を作成し比較することにより、提供する情報の内容の違いに気づくことができる。また、視力の低下した方や白内障の方などでも文字が読みやすいように工夫してあるか、薬事法違反になるような表現を使用していないか、価格の表示は景品表示法を守っているかなども作成のポイントとなる。



図 3 POP 広告(第 1 類医薬品)作成例
(東京理科大学薬学部学生作成)



図 4 POP 広告(特定保健用食品)作成例
(東京理科大学薬学部学生作成)

4. SC との OTC 医薬品販売ロールプレイ

最終日の講義では総合学習として、SC を活用した参加型学習を実施した。あらかじめ教員が OTC 医薬品として販売されている胃腸薬のなかから 3 種類の商品を選定し、事前にその商品の添付文書を学生に配布し、自己学習しておくように指示しておいた。当日は SC に胃腸薬を購入する目的で来局された顧客役を演じてもらい、学生に 7 分間程度のロールプレイのなかで顧客情報の収集から、3 種類の胃腸薬の中から推奨品を選定し、説明するまでの顧客対応を行わせた。ロールプレイ終了後の振り返りでは、本人の感想を述べ、SC と観察者役の学生からフィードバックをしてもらうことにより、本人に気づきを与えることができる。なお、SC には簡単な場面設定とシナリオを渡して演じてもらうこととし、対応の標準化(Standardized)はしていない。また、学生が過度に緊張しないように白衣ではなく普通の服装で行った。東京理科大学の場合は、4 年制課程の生命創薬科学科の学生で本講義を選択している学生もいるが、観察者役である薬学科(6 年制課程)の学生がサポートすることにより、問題なく楽しそうに参加していた。参考資料として図 5 に OTC 医薬品販売時チェックシートの例を示す。

販売時チェックシート

年 月 日

記入者：

- ① 使用者は誰？
本人 （本人以外）〔 〕
- ② 使用者の情報
 - 氏名〔 〕
 - 住所〔 〕
 - 連絡先(電話番号)〔 〕
 - 年齢〔 歳〕
 - 性別 男 女→妊娠・授乳はしていませんか？〔 〕
 - 職業〔 〕→運転や危険作業をしますか？〔 〕
- ③ 症状は？
 - いつから？〔 〕
 - どのような〔 〕
 - 以前にも同じような症状がありましたか？（その時はどうしたのか）〔 〕
- ④ 治療中の病気はありますか？→特に緑内障、前立腺肥大症(男性)ではないか確認
ない ある〔 〕
- ⑤ 飲んでいる薬や健康食品はありますか？
ない ある〔 〕
- ⑥ 体質的なことで注意することは？→副作用が出た経験、アレルギー(本人、血縁家族も含めて)の確認
ない ある〔 〕
- ⑦ 希望の商品はありますか？→予算、剤形、包装単位など
ない ある〔 〕
- ⑧ 薬剤師(または登録販売者)から提案できる商品の提示
〔 〕
- ⑨ 商品の決定(OTC 薬で対応できない場合は受診勧奨)
〔 〕
- ⑩ 情報提供(文書等を活用)
 - 用法、用量
 - 保管方法
 - 副作用
 - 継続・中止の目安
 - 生活上の注意点
 - 医療機関への受診の目安(その際は、何科を受診すべきか)
 - その他〔 〕
 - 購入後の相談のための連絡方法→店舗の電話番号など

(上村直樹、鹿村恵明・監：薬の選び方を学び実践する OTC 薬入門〔改訂版〕。薬ゼミ教育情報センター,2011 年)

図 5 OTC 薬販売時チェックシート

3つの教育手法の有効性

最終日の講義終了後、学生に対し、今回教育手法として取り入れた「マンダラート」、「POP 広告作成」、「SC との OTC 医薬品販売ロールプレイ」についての満足度調査を行った。結果は、「マンダラート」は、「どちらともいえない」が 52%、「よかった」という回答が 41%であった。さらに「POP 広告作成」は 91%、「SC との OTC 医薬品販売ロールプレイ」は 73%の学生が「よかった」と回答した(図 8)。

「マンダラート」については、箇条書き的に頭に浮かんだことを列挙させたのみで、列挙された事項をさらに中心のマスにおいて、再検討することはしなかった。このように本来の発想法としての使い方とは異なった部分があったため、十分に良さが伝わらなかった可能性があり、今後は活用方法に工夫が必要である。「POP 広告作成」については、講義終了後も 1 時間以上自主的に作業を続けたグループもあり、楽しみながら学べるという利点が十分に活かされ、学生の満足度が高かったと考える。「SC との OTC 医薬品販売ロールプレイ」に関しては、1コマ90分という限られた時間のなかであったが、OTC 医薬品販売の難しさなどが理解できたようだ。結果的には、大学の限られた講義時間のなかで、3つの教育手法の活用は有効であったと考える。

薬局実務実習モデル・コアカリキュラムにおいて、セルフメディケーションに関するユニットである「薬局カウンターで学ぶ」は、90分×63コマが標準となっており、かなり長い実習時間となる。薬局実習においてもこのような手法を活用し、楽しみながら学習することができれば教育効果が高まるものと思われる。

表 2 講義終了後の満足度調査結果

	よかった	どちらともいえない	よくない	無回答
マンダラート	41%	56%	7%	0%
POP 広告作成	91%	9%	0%	0%
SC とのロールプレイ	73%	25%	0%	2%

OTC 医薬品教育の課題

東京理科大学薬学部における OTC 医薬品教育は、薬剤師を目指す薬学科では必修科目になっているものの、講義数は 90 分×7 回であり、このなかでどこまで教えられるか、どのように教育すればよいのか悩み、試行錯誤しながら講義を行っているのが現状である。薬学教育 6 年制となり、薬剤師になるためには OTC 医薬品・セルフメディケーションに関する知識・技能・態度の習得は必須となったが、薬学教育モデル・コアカリキュラムにおいて、この項目に関する SBOs は、わずか 3 つであり、大学教育のなかで軽視されているといっても過言ではない。セルフメディケーションの支援は、薬局薬剤師の重要な任務であり、これができない学生を薬剤師にすることは許しがたい。今後のカリキュラムの見直しに期待する。

また、大学内で教育がなされても、学生が薬局実習に行った際に OTC 医薬品の取り扱いがない薬局では実務実習モデル・コアカリキュラムの目標に到達できないばかりか、学生を失望させる原因となり得る。現場の薬局では OTC 医薬品を取りそろえ、情報収集および、その情報の批判的吟味を行い、有益な情報をわかりやすく顧客に伝えるスキルを身につけておきたい。

参考文献

- 上村直樹,鹿村恵明・監:薬の選び方を学び実践する OTC 薬入門[改訂版]. (株)薬ゼミ教育情報センター, 2011.4
- エニクリエイティブ・編:薬局薬剤師のための POP book. エム・ピー・シー,1998
- 鹿村恵明,他:OTC 薬・セルフメディケーションに関する新たな教育手法の導入とその有用性の検討. 日本薬学会第 131 年会(ポスター発表),2011 年 3 月

※『調剤と情報 2011(vol.17 No.5)』に掲載した原稿を著者および株式会社じほうの許諾を得て改変しました。